




# 原プロパンからの

# ちょっといいお話！！

## 今回は、水道凍結の事前対処法。

今年の冬は寒くなるといわれています。昨冬は全体的に暖冬でしたが1月の様な大寒波もありました。また水道管が凍らないとも限りません。2月のお手紙と同じ内容ですが、今一度凍結対策をご確認下さい。

①	水を出したままにする。 	水をつながるくらい出したままにしておくのは凍結予防の有効な手段です。水側でなくお湯側の蛇口を開けて下さい。サーモスタットやシングルレバー水栓は高温の方にして出して下さい。
②	保温材を巻く。 	水道管に保温材を巻くのも有効な手段です。保温材が古く外れてしまっていたり、もともと巻かれていない場合もあります。ご希望の場合は弊社でも工事可能ですのでお問い合わせ下さい。 ※高所等難しい場合もあります。
③	浴槽の水は抜かずにそのまま。 	寒いと追い炊き配管も凍ります。外気温が下がると給湯器の凍結予防ヒーターが働いて凍結を防止します。追い炊き管の凍結予防ができなくなるので浴槽にお水を張っておいて下さい。

水は動いていると簡単には凍りません。蛇口をひねって開けておくのは一番有効な手段です。家内の実家が秋田県で、お話伺うと、冷え込む夜は蛇口を少し開けて寝ていると言っていました。外気温がマイナス4度を下回ると水道管が凍るそうです。天気予報で予想最低気温が氷点下になると、注意した方が良いでしょう。

年の瀬も迫り、目も頭もグルグル回りそうな今日の頃。皆さん風邪などひかれていませんか？年内にやらなきゃいけない事、お正月の準備等お忙しいとは思いますが、うがい手洗い等風邪予防もお忘れなく…。

今年も大変お世話になりました。

来年もどうぞ宜しくお願い

致しますm(\_\_)m

良いお年をお迎えください！

慎太郎



原プロパン瓦斯有限公司

〒811-2208 糟屋郡志免町吉原113-1

TEL:092-935-0371 FAX:092-935-5794

平成28年12月 第28号